

茨歯技 広報誌

1月号
2022年

令和3年度第5号（通巻125号）
令和4年1月1日 発行



歯の健康づくり



公益社団法人 茨城県歯科技工士会

< ステージ別ガイドライン >

(公社) 茨城県歯科技工士会

茨城県コロナ対策指針 活動内容	ステージ4 感染爆発、医療崩壊リスクが高い状態	ステージ3 感染が拡大している状態	ステージ2 感染が概抑制できている状態	ステージ1 感染が抑制できている状態
義歯刻名	中止又は延期	中止又は延期	中止又は延期	施設の方針により検討
会議等の集会	リモート	出来るだけリモート	通常会議（密を避ける）	通常会議（密を避ける）
各支部の活動	中止又は延期	中止又は延期	支部の方針により検討	通常開催（支部の方針により検討）
参考 茨城版 コロナ対策指針 Ver 2	高齢者等への不要不急の外出自粛を要請	高齢者等への不要不急の外出自粛を要請	高齢者等への注意喚起	

< 模型集配歯科医院訪問時のコロナ感染予防対策について >

普段から感染予防には十分配慮しているとは思いますが、以下の点に留意して感染予防策を実施して下さい。

- * 清潔なマスク着用
- * 歯科医院入退出時のアルコール消毒（ハンドスプレー等の携帯）
- * 検温を実施し、体調管理を徹底する
- * 待合室での患者さんとも密にならないよう配慮
- * 模型集配用ボックス等の消毒や清掃

目次

1 月号

会の動き

- 1 コロナ対策ステージ別ガイドライン
(茨城県歯科技工士会)
- 2 目次
- 3 会長新年の挨拶
- 4 令和3年度第5回理事会報告
- 5 生涯研修会の報告
- 6 代議員選挙について
- 7 インボイスについて

新型コロナウイルス感染症の感染が少し収まりつつあるこの頃ですが、新株オミクロンの感染が広がりを見せる傾向にあります。新年を迎えて気を緩めることなく感染予防対策をしっかりと行っていきましょう。

茨城県歯科技工士会

E-mail ko.ibashigi-jim@kke.biglobe.ne.jp

Home page <http://iba-shikagikou.jp>

令和3年度 第30回茨城県歯科医学会のお知らせ

今年度の歯科医学会は、歯科技工士会としては不参加の予定です。

一般県民向けの公開講座をオンデマンドによるWeb受信のみ、その他規模を縮小し、開催となります。Webの案内は、後日になります。

講演ポスター、プログラムは、別紙にて同封いたします。

期日 令和4年3月13日(日)

時間 8:40~16:30

場所 茨城県歯科医師会館

(水戸市見和2-292-1)

年頭のごあいさつ

会長 瀬谷 公子

年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、健やかに新年をお迎えのことと存じます。

日頃、会の運営に関しまして、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、一昨年に発生が確認されました新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、第4派、第5派の流行が押し寄せ、政府による「緊急事態宣言」と都道府県知事による「まんえん防止等重点措置」が発出され、とても厳しい生活を強いられ、思うような活動が出来ない一年となりました。

昨年早々には、ワクチン接種が始まりましたが、我々技工士においては、取引先の歯科医療機関の先生が認めてくれた人のみとその従業員と一緒に摂取することができました。このため、会員全員が職域接種によりできるだけ早く打てるよう、連盟を通して、日技と県内の与党の衆議院議の代議士方に、初めて要望書を提出してみました。しかし、なかなか思いは通らず、一般接種と同じようになりました。

このような状況下、理事会もリモートによる開催が多くなり、なかなか意思の疎通をはかることが難しく、やっぱり対面が一番と感じています。

生涯研修会においては、一昨年は全くできずにいましたが、昨年はリモートによる初めての研修会も開催してみました。開催に当たり、何度も下準備（勉強会）を行い臨みましたが、なかなか思うにまかせず、反省点が多く見つかりました。勉強のし直しを行いつつ、少しずつでも新しいものにチャレンジしていくことはとても有意義なことと思います。

公益性をもった事業である“義歯刻銘事業”がこの二年間全くできずに残念に思います。しかし、今までの永きに亘り皆で活動してきたことが認められ、茨城県の「功績者表彰」（団体）を受彰できましたことは、大変光栄なことであり、これを励みに、当事業の一日も早く再開できることを願うところです。

今年は寅年です。壬寅（みづえのとら）は、①芽をだしたものが成長していく（見えてくる）②これから成長する物事の象徴が生まれる（始まる）年とされていますので、新たな視線で業務に邁進して参りたいと思います。

会員の皆様方の、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様方にとって、今年が実り多き年となりますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

公益社団法人 茨城県歯科技工士会

令和3年度第5回理事会 <報告書>

令和3年 12月 4日 (土) 18時より

於：ミオス中会議室

会 長 瀬谷公子
副会長 山中 博・三代克義
専務理事 白澤幸男
理 事 長山祥一 (欠)・松本憲一 (欠)・熊谷貴仁・倉持 貴・高橋豊人 (欠)・川崎邦彦
監 事 西野雅之・川和田美行 (欠)・秋野由美
事務局 関 香代子 (欠)

出席者 13名中 9名

司会進行：会長 瀬谷公子

1：会長挨拶

リモート会議にも慣れてきましたが、やはり対面での会議が皆さんの考えもよくわかり活発な意見交換ができます。又会長としての任期もあと少しとなりますがその間しっかりと気を引き締めてまいります。本日はよろしくお願ひ致します。

2：報告事項

1} 会長

- 10/ 6 (火) 研修会について、県行政に出席依頼の挨拶 (専務)
- 10/ 7 (水) 首都圏連合会 ZOOM (会長)
- 10/12 (火) QOLと研修会打ち合わせ (会長、専務、熊谷学術委員、高橋理事)
- 10/30 (土) 生涯研修会 ZOOM [モノリシックジルコニアをもちいて天然歯の様なクラウンを制作するために]
- 11/11 (木) 首都圏連合会理事会 ZOOM (会長)
- 11/12 (金) 県知事表彰授賞式出席 [功績者表彰 団体] 県庁 (会長)
- 11/14 (日) 厚労省委託生涯研修会 [情報提供推進事業研修会] 三の丸ホテル
- 11/17 (水) 歯科医師会に情報提供推進事業の依頼 [ポスター、リーフレット掲示] (会長)
- 11/26 (金) 代議員中央選挙管理委員会に地域選挙管理者 (白澤) を提出

歯科医師会から情報提供推進事業の依頼 [ポスター、リーフレット掲示] について了承があり各歯科医院に案内を発送した。各自歯科医院に掲示の依頼をお願いします。

2} 各支部・各担当

事務（専務）

事務員の関氏から離職の要望があり後任の事務員の藤咲氏と雇用条件等の取決めを含め、会長及び専務とで面接し、11月末から引継ぎを兼ね週1ペースで就業することになった。3月までは試験期間とし4月からの本採用の予定です。

広報委員（長山）代理、白澤

ホームページ運用方法で各支部でも活用出来るよう各支部少数で参加する研修会を開催する予定です。

日時 令和4年1月30日 9:00～12:00

会場 技工士会事務所

参加者 各支部1～2名

今回の会報誌にインボイス制度の案内を掲載する予定です。

学術委員（熊谷）

10月30日の研修会では初めてのリモートでの研修会の為、反省点など承知でき今後の研修会開催の参考になった。又研修の偏りを防ぐため研修内容、研修会場（地域）の検討が今後の課題で協議をしていきたい。

日技に来年度の研修会計画予定（Web併用）を提出した。

来年3月の歯科医学会はコロナの影響で規模を縮小するため、技工士会での直接の参加は無くなります。

義歯刻名（松本）

義歯刻名事業に関してのマニュアルを作成しています。

3：議題

第1号議案

代議員選挙に関する件

地域選挙管理者（白澤）から、日技代議員選挙の選挙工程の説明があり、次回日技の広報で立候補等の案内が掲載される旨の報告があった。会長から意見を求められ、西野監事から代議員は県技の意向を日技に伝える役目もあり、会長が兼任することが望ましいという意見が出た。現状の県技役員任期と代議員任期のずれがある為、任期の修正を検討したらどうかとの意見が出された。今まで代議員選挙のたび、同じ課題が検討されながら、解決に至らなかったため、協議に入った。各理事からこの問題の早期解決の為の議論の末、県技役員任期を変更し来期のみ1年での任期とした。

そうすることにより、次回からその時点での会長の代議員との兼務がしやすい体制にすることができる。

その他の議案

監事所見

西野監事

活発な意見交換があり、長年の問題が解決に向かって動き始めた感がありました。ご苦労様でした。

秋野監事

西野監事と同じ所見です。

第99回茨城県歯科技工士会生涯研修会報告

実施日令和3年11月14

学術担当 熊谷貴仁

演題 1, 「令和3年度歯科補てつ物製作過程等の情報提供推進事業」研修会

講師：日技専務理事 夏目克彦氏

2, 「歯科補てつ物の製作過程等に関する情報提供の必要性について」

講師：厚生労働省医政局歯科保健課 課長 小椋正之氏

3, 「歯科診療のしくみについて」

講師：日技常務理事 松井哲也氏

過日、第99回茨城県歯科技工士会生涯研修会が開催されました。

今回の研修会は、厚生労働省委託事業、日本歯科技工士会主催で、茨城県技は、開催県として、実施されました。

日本歯科技工士会協力の下、ご来賓には、茨城県歯科医師会会長の榎正幸先生のご臨席を賜わり、又主催者として、日技会長の杉岡様をお迎えしての開催となりました。

歯科技工士法が施行されてから66年がたち、当時とは比べ物にならないくらいの設備・マテリアルがあるなか法律が変わらない。日本において歯科技工士の立場は重要視をされていないのではと
思ってしまうほどである。技工士法の解釈の仕方CAD/CAMオペレーションは技工士資格を持って
いなくても大丈夫とか。トレーサビリティにおいても技工所判断で歯科医院からの模型を他の技
工所に委託するなど、本来は認められていないことです。

その様な事を再認識するよう夏目氏は丁寧に説明をしてくださいました。技工士法上CADに関する
記載はありませんが、歯科技工法第2条1項にあてはまると日技会長の杉岡氏は 2016年に厚
労省に見解を求めCAD操作も技工士でなくてはならないと回答があったそうです。



厚生労働省の小椋氏は過去のデータを基に2040年を展望し「誰もがより長く元気に活躍できる社会の実現をめざす」と、この社会保障改革にも歯科が大きく関わっていて、その一部を担う歯科技工士が年々減少傾向にあることに対して技工士の養成・確保に関する検討会を設けているなどの説明をしてくださり、私たちが不安視していた事も厚生労働省はデータを基に動いて下さっている事がわかり参加者は安心したのではないかと。続いて、口技常務理事、松井氏は国民医療費における医科に対して歯科の割合の低さを説明。医科と歯科での組織力の違いなのかその少ない診療報酬の中に製作技術料が含まれているので、さらに組織力のない技工士は厳しい現状なのです。厚生労働省の今後の歯科技工士に対する政策等に期待をするか、技工士会会員を増やし組織力をつけるしかないですね。



日技代議員（2022・2023年度）選挙について

地域管理者
茨城県歯科技工士会
専務理事 白澤 幸男

今年の日技代議員選挙の年になります。

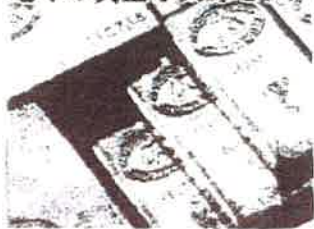
詳細については、日技広報 1月号に掲載されますので立候補する方は、期日までに、地域管理者（茨城県歯科技工士会 白澤）に立候補届を提出して下さい。

インボイスについて

<案 内>

別紙にてインボイス制度に関して国税庁からの資料を同封します。

地球の貴重な資源をリサイクルして次世代へ...



- 東京工業品取引所において、金・銀・白金・パラジウムの4品目が、受渡供用品並びに指定鑑定業者として認定
- LPPM(ロンドン・プラチナ・パラジウム・マーケット)でのプラチナ・パラジウムの市場指定商選定の認定
- 日本金地金流通協会正会員

営業窓口会社

JMT日本メディカルテクノロジー株式会社

本社：〒178-0014 東京都練馬区豊玉南2-20-3 ☎03-3993-2211
 営業所：北海道、仙台、埼玉、千葉、横浜、静岡、名古屋、大阪、福岡、沖縄
 (取扱品目) ●除去剤、研磨剤、キャスト剤、歯磨剤、歯肉炎薬物

(社)日本金地金流通協会正会員
 貴金属リサイクルと産業廃棄物処理は、

エキスパートの相田化学に
 おまかせください。

相田化学工業株式会社

●URL <http://www.aider-j.jp> ●E-mail shika@aider-j.jp

本社：〒183-0026 東京都府中市南町6-31-2
 TEL:042-366-1201(歯科営業部直通)

岩瀬歯科商会 iwase HENRY SCHEIN

ウチヤマ HENRY SCHEIN

HENRY SCHEIN[®]
J●East

ヘンリーシャインジャパンイースト株式会社

改めて、
 私たちはヘンリーシャインジャパンイーストです！

- | | |
|--|----------------------------|
| <本社> 東京都台東区台東2-23-7
TEL: 03-3832-8241 | <古河支店> TEL: 0280-30-1582 |
| <水戸支店> 茨城県水戸市白鳩2-8-18
TEL: 029-225-8543 | <松戸支店> TEL: 047-345-3131 |
| <宇都宮支店> TEL: 026-613-5858 | <つくば営業所> TEL: 029-863-0720 |

茨城県歯科技工士会

TSUKADA PRINTING

tp

茨城県印刷協力店

指示書印刷

Tsukada printing

茨城県土浦市東崎町1-7 Tel 029-821-5603
 〒300-0031 Fax 029-821-5613
tsukada@net.email.ne.jp

ほんとに地球にやさしい会社です

ISO9002認証取得

日本地金流通協会正規会員

「貴金属の分析・産業廃棄物処理は
茨城県技工士会指定の当社へ」

お問合せ、ご用命は

 **アサヒプリテック株式会社**

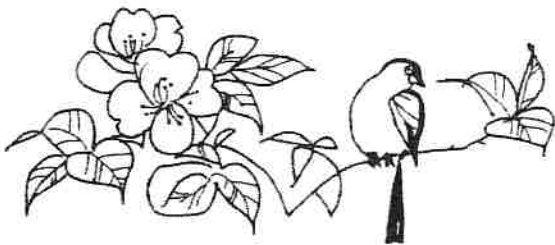
北関東営業所

〒345-0023 埼玉県北葛飾郡杉戸町本郷東中616
TEL 0480-33-4393 / FAX 0480-33-4423

広告の掲載募集中

申し込み詳細は本会事務局に

電話してください



読者の皆様のご意見、ご感想、ご要望を
お寄せください。

茨歯技広報誌 1月号

令和4年1月1日発行

発行所 公益社団法人 茨城県歯科技工士会
〒311-4152

茨城県水戸市河和田2丁目1714-3

TEL. 029-291-5100

FAX. 029-291-5111

Home page

<http://iba-shikagikou.jp>

E-mail

ko.ibashigi-jim@kke.biglobe.ne.jp

印刷 本会事務局

編集責任者 長山 祥一